

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・【予定】今後、自社で行える環境マネジメントに取り組んでいく。			3.9			6	7					12	13.3	14	15						
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・【予定】今後、店内掲示またはHPにて、環境への取り組み状況を開示していく。												12.6									
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・再生可能エネルギー由来の電気を購入使用している。							7.2						13								
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・家庭用省エネ機器の導入をお客様に推奨している。 ・自動車用省燃費オイルの利用やタイヤ空気圧の適正化による燃費向上をお客様に提案している。												12.2	13	14	15						
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明記し、必要都度社員に周知している。																		16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・【予定】就業規則またはコンプライアンスマニュアルに明記し、周知していく。																			16		
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・【予定】就業規則またはコンプライアンスマニュアルに明記し、周知していく。									8.2	9											
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・就業規則に明記し、必要都度社員に周知している。																			16		
26		【紛争鉢物】 ・紛争鉢物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・紛争鉢物を取り扱っていないことを確認している。																			16		
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・取引先との対話を通じ、人権侵害防止、生物多様性等の取り組み状況の確認を行っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17				
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・LPガスの販売においては法令を遵守し、お客様の保安向上に努めており、4年に一度の法定点検に加えて、その2年後にも法定点検に準じる点検を自主的に実施している。(外販課にて点検実施記録も整備)			3.9								12.4										
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・各種アンケート(SS部門:出光お客様センターアンケート、ニコニコレンタカーCSアンケート、外販部門:弊社独自アンケート)などを積極的に活用し、お客様の声を社内で共有し、改善活動につなげている。											9										
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・販売する商品は省エネ性能に優れたものを選定し、お客様に推奨している。							6					12	13	14	15							
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・現時点においては石油製品は社会になくてはならない商品であるので安定供給に万全を期している。 ・脱炭素の流れに沿い、率先して省エネ製品への切り替えをお客様に提案し、自社でも取り入れている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17													
																																		
32	社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・大規模災害による停電に備え、全拠点に自家発電設備を導入し、エネルギーの安定供給体制を整えている。					4										9		11	12			14	15			17					
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・毎月1回、事業所の周辺の清掃活動を実施している。(平成19年より)					4														11				14	15			17			
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	・商取引や物品等の購入時には地元企業を優先して利用している。 【予定】今後は、特に長野県SDGs登録企業を優先して利用していく。																		8	9		11	12	13							
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化し、経営計画書を毎年作成し、全社員に配布している。(平成23年より) ・経営理念の勉強会を定期的実施している。																	8	9									17			
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・年に複数回のコンプライアンス関連の研修を実施している。																											16			
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・【予定】SDGs推進(兼CSR担当)責任者を任命し、担当部署を設ける																											16			
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・お客様との対話により、お客様のご意見やご要望の声に真摯に耳を傾け、お客様のお役に立てよう努めている。																											16	17		
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・事故発生時には全社で情報共有し、再発防止に努めている。 ・保険によるリスクコントロールを適切に実施している。 【予定】リスク管理委員会を定期的開催し、リスクの低減に努めていく。																											16			
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・毎月1回、事業所の周辺の清掃活動を実施している。 ・伊那市中学生キャリアフェスへの参加や、高校生インターンシップの受入を通じて地元の青少年育成に貢献している。 【予定】CSR方針を作成する。																											16			
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・【予定】BCP計画を作成する																									9		11		13 13.1	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・後継者や経営層の育成に向け、今後とも人材の採用および育成を会社の重点課題として取り組んでいく。																										8	9			17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)